



Health and life

健康と生活

544号

2021 8

(私たちの願い)

一人ひとりが人間として尊重される社会をめざし、様々な人々と手をつなぎあい、保健・医療・介護の事業と運動をとおして、健康で明るい地域をつくることです。

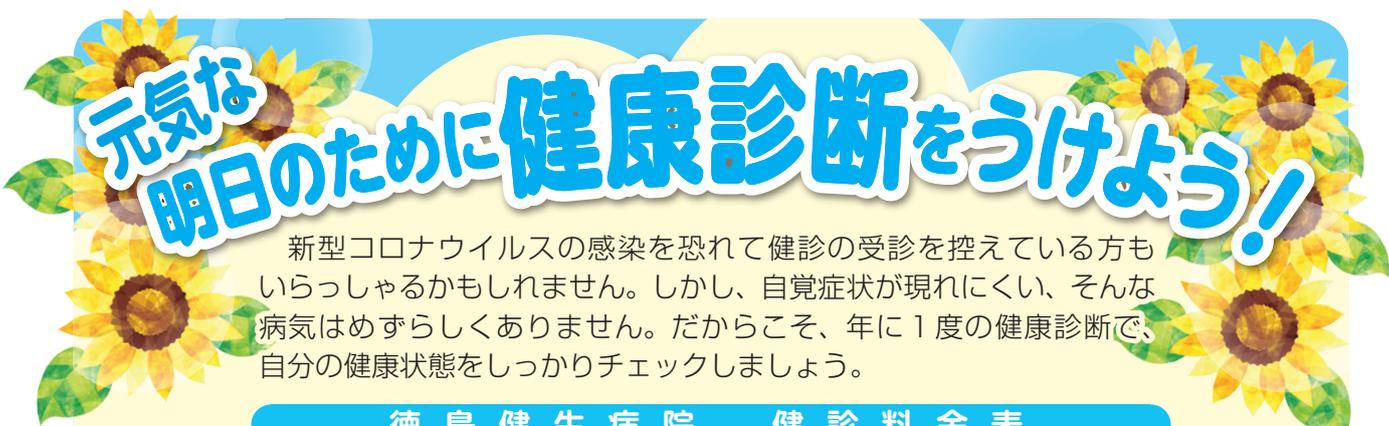
2021年6月末日現在

◆組合員数 44,867人
◇出資金 1,306,480,095円

発行所 徳島健康生活協同組合
徳島市下助任町4丁目9番地
発行責任者 吉野才治 電話088-654-8363
毎月1回1日発行

健康生協ホームページ URL <http://hcoopt.com>

徳島健生病院ホームページ <http://kenkou-seikyou.com>



元気な明日のために健康診断を受けよう!

新型コロナウイルスの感染を恐れて健診の受診を控えている方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、自覚症状が現れにくい、そんな病気はめずらしくありません。だからこそ、年に1度の健康診断で、自分の健康状態をしっかりとチェックしましょう。

徳島健生病院 健診料金表

健診項目	組合員	未加入者	健診項目	組合員	未加入者
★日帰り人間ドック Aコース (胸部XP・喀痰)	¥25,000	¥33,000	個別コース		
★日帰り人間ドック Bコース (胸部CT)	¥28,000	¥43,000	★プレミアム脳ドック	¥33,000	¥44,000
基本健診	¥7,500	¥13,000	★スマート脳ドック (MRI・MRA+頸動脈エコー+ABI)	¥20,370	¥33,000
乳がん検診コース			★頭部MRI・MRA	¥15,280	¥20,680
乳がん検診A (視触診+マンモグラフィー)	¥3,570	¥5,100	★メタボリック(内臓肥満)健診 腹囲測定+内臓脂肪CT	¥4,080	¥7,130
★乳がん検診B (視触診+乳房エコー)	¥5,100	¥6,960	★胃がん検診(カメラ)	¥8,150	¥12,230
★乳がん検診C (視触診+マンモグラフィー+乳房エコー)	¥7,130	¥9,170	★胃がん検診(バリウム)	¥6,120	¥10,190
動脈硬化			★肺がん検診(CT)	¥8,660	¥11,210
★A: 血液検査など※ +頸動脈エコー+ABI	¥5,100	¥7,130	便潜血検査	¥1,100	¥2,120
★B: 頸動脈エコー+ABI	¥4,080	¥6,120	前立腺がん検診	¥2,040	¥3,570
			肝炎検査(B型・C型)	¥3,060	¥5,100
			骨密度検査	¥2,040	¥4,080
			眼底カメラ検査	¥870	¥1,020
			★腹部エコー検査	¥5,610	¥7,130
			★大腸CT検査	¥25,470	¥35,650
			血管年齢	¥1,020	¥2,040

※血液検査など⇒中性脂肪、HDL及びLDLコレステロール、血糖、Hba1c、尿検査

★の健診は予約が必要です。

健診のお申し込み、お問い合わせ TEL: 088-622-7771

健診は多くの項目が予約制になっています。

まずはお電話で下記のお時間にお問い合わせください。

月～金曜日 14:00～17:00 土曜日 9:00～12:00



健康で明るい地域づくりの拠点!

健生病院は2020年12月にリニューアルオープンしました。最新の機器や技術でみなさんの健康づくりを応援します!

骨粗しょう症外来

整形外科

骨粗しょう症を予防するには、自身の骨の強さを知ることが重要です。当院では骨粗しょう症の専門外来を設けています。骨粗しょう症は、自覚症状のない病気です。少しでも不安がある方は、1度受診されることをおすすめします。

木曜日 9:00~12:00

*要予約



骨密度健診

- 最新の測定機器を使用し、10分程度で簡単に測定できます。
- 従来の機器より被ばく量は極めて少なく高精度な測定ができます。
- 骨の強度を「骨密度」「骨質」から合わせて、より正確な測定ができます。

骨密度健診については健診センターにお問い合わせください。

呼吸器外来

内科・総合診療科

当院ではさまざまな呼吸器の病気の診断、治療に必要な検査を受けることが可能です。

呼吸器外来では、呼吸器専門医の診察を受けることができ、定期通院が必要であればかかりつけ医として、当院で治療が難しい場合は適切な医療機関に相談することができます。

水曜日 14:00~17:00 *要予約

院長からのごあいさつ



徳島健生病院 院長 佐々木 清美

新病院オープンから、半年経過しました。新病院への引っ越し終了後も、東側の6階建の建物の改修と西側建物の解体が切れ目なく続き8月初めに最終の引っ越しが終わる予定です。組合員ルームも、改修中の建物の5階に設けることができました。徳島健康生協の理念に、「保健・医療・介護の事業と運動をとおして、健康で明るい地域をつくる」とあります。理念の実現にむけて、コロナ禍の中で制限されていた組合員活動がこの場所を拠点に新たなうねりとなって広がることを願っております。

新病院については、明るくきれいになり、入院患者さんの病室も広くなりました。CT、MRI、マンモグラフィーなどレントゲン機器も一新し、画質がよくなり、少ない被曝量で撮影できるなど大きく前進しました。

また、感染症対応の面でも、新病院では出入り口を分けた感染症診察室を設け、近隣だけでなく遠方からも、受診できずに困っていた発熱患者さんを受け入れています。

ワクチン接種が進んで、希望がほのかに見えてきました。しかし、生活が厳しさを増し、健診に行けない、体調が悪いのに病院に行けないなど生活困難を抱えた方は増えています。困窮している方にも医療を受けてもらえるような無料低額診療というしくみがありますのでご相談ください。

今まで同様、新病院も引き続き、紹介状不要で24時間365日対応しております。組合員、地域の人々の命と健康を守ることを第一に、これからも頑張ってお参ります。体調の悪い時はもちろん、人間ドックをはじめ、さまざまな健診にも対応しておりますので、ぜひご利用ください。

レディース健診

女性医師・女性技師が健診の対応をいたします。

[検査項目]

- マンモグラフィー・心電図検査・乳腺エコー検査・診察・腹部超音波検査など

毎月第3火曜日 14:00~16:00 *要予約



大腸CT検査

*要予約

放射線科

大腸CT検査は患者さんが楽に受けられる検査でポリープや癌の有無を見つけることができます。

当院では

- 検査時炭酸ガス自動注入器を導入しているため、満腹感を軽減し、より安全で正確な検査ができます。
- 検査時間は15分程度で、短時間で測定できます。
- 6mm以上の陽性検出率94%以上と高精度を実現しています。
- AIを使用した最先端技術で検査します。
- 下剤少量の使用で楽に検査ができます。

脳神経外科

「頭痛・めまい・しびれ・もの忘れ・ふらつき」などの症状やご家族で脳卒中になられた方がいる方はぜひ脳神経外科へご相談ください。

診療時間：火・水・金 9:00~12:00 藤本医師
第1・3木 14:00~17:00 徳島大学医師

脳ドック健診

徳島県下でもトップクラスの充実した検査を驚きの検査費用で受けることができます。脳神経外科専門医が多方面から脳や血管の病気の兆候や危険因子を探り、病気の予防や早期発見、早期治療につなげます。

火曜日 *要予約 (簡易脳ドックは平日受付)

眼科

目の健康は日常生活にかかせないものです。

当院では通院が困難な方など、ご希望により往診も行っています。(当院から半径7km圏内とさせていただきます。)

また、白内障の手術も行っています。

日時のご相談が必要となりますので、お気軽にご相談ください。

第67回 総代会

「60周年!これからも地域とともに」 ~医療・介護の質向上とともに健康生協としての質向上を~

6月20日(日)、教育会館で第67回総代会が開催されました。コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度と同様に、参加人数を縮小し、時間を短縮して行われました。

総代定数221名のうち、本人出席21名、委任状0名、代理出席1名、書面議決173名、合計195名で、第1号議案から第6号議案まで賛成多数で可決されました。



徳島健生病院に関するお問い合わせ 088-622-7771 (代表)

健診に関するお問い合わせ 088-622-7847

*健診に関するご連絡は平日の午後からお願いします。

フットケア外来

内科・総合診療科

糖尿病患者さんの足は、高血糖による神経障害や血流障害のため潰瘍などの糖尿病足病変というトラブルを起こしやすい状態にあります。

フットケア外来では、足トラブルの早期発見や足の手入れの方法などを、ケアをしながらお伝えしていきます。

月曜日~金曜日 9:00~12:00 *要予約

※ご希望の方は診察時に主治医にご相談ください。



すべては患者さんの有意義な生活のために

脳神経外科医が紹介する徳島健生病院回復期リハビリテーション病棟



徳島健生病院
脳神経外科医 藤本 尚己

2020年12月21日より、当院は新病院として開院しました。

昨年までの古い病棟の時も多く、患者さんに入院していただきありがとうございました。新病院になり、回復期リハビリ病棟も完全に刷新されています。

まず病棟の快適さです。東西に長い病棟ですが、白を基調にしているためか、なにか清潔感、安心感があります。廊下は通常よりかなり広く、収納スペースも多数あり、歩行器など余分な物が廊下にはみ出ていません。

4人部屋が主体ですが、一人一人のスペースも広く、室内には洗面所があり、トイレは室外ですが数多く設置されています。浴室も

3か所あります。

病棟（5階）からの眺めは、きわめて良好で眉山、徳島駅周辺、鳴門海峡まで見渡せます。

食事は詰所の前の広いホールで、原則行ってもらっています（各自の席は決まっています）。患者さんを部屋に孤立させないこと、各自が他の患者さんの回復程度を見て、リハビリに対する意欲を抱かせることが重要と考えているから



ダイルーム

です。

回復期リハビリ病棟はけっして魔法病棟ではありません。片麻痺の患者さんすべてが、症状もなくなり、回復できるわけではありません。脳出血、脳梗塞が起こった場所によりある程度回復の限界は予想されます。

しかし、患者さんに残された回復能力を最大限引き出し、有意義な生活が送れるようにするのが当院の目標であり、事実これを実践しています。

私は、入院時に画像所見や神経症状から、元の生活に復帰をめざすのか、自宅や施設で日常生活ができるようにするのか、およそのリハビリの目標を設定しています。それに基づいて、病棟スタッフが個々の部所（看護師、介護士、理学療法士、管理栄養士、薬剤師）でリハビリを行っています。

またリハビリ室もかなり広く、機能的に配列しています。十分にラックスしてリハビリを受けることができますようになります。

リハビリも1日3回（言語訓練も含めて）、土・日曜日も休まず行っています。この結果、私の思っていたよりはるかに良くなる患者さんもおられます。

しかし、回復期リハビリ病棟入院期間は最大5か月（高次機能が見られる場合6か月）のため、最終的に在宅か施設入所を希望するの、ご本人やご家族の意向を聞くようにしています。家屋調査、介護保険申請などの患者サポート体制も十分でなければなりません。当院では、専任の職員により、患者さんの家族と十分相談できるシステムになっています。

回復期は急性期よりはるかに大変な面があります。最近の傾向として、高齢化、一人暮らし、認知症が見られ、これが最大の病棟運営のネックです。

これらに対応するのは大変なことですが、リハビリを行うことで認知機能の回復もほぼ見られています。また当院の在宅復帰率が高いことも、リハビリの成果といえます。

県下でいちばんいいリハビリ病棟にしたいのが当院の目標です。今後ともよろしく、お願いいたします。